平成27年度 焼却施設の維持管理に関する記録

井原地区清掃施設組井原クリーンセンター

1 処分した一般廃棄物の各月ごとの数量

[2	区分	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度計
焼却量	1号炉	t	1,055.8	32.6	61.8	1196.9	1,085.2	1,043.3	126.8			831.5	897.6		6,331.4
	2 号 炉	t		1,002.1	1,044.1				1,151.5	1,013.3	1,177.2	338.5	47.1	1,026.3	6,800.1
合計	焼却量	t	1,055.8	1,034.6	1,105.8	1,196.9	1,085.2	1,043.3	1,278.4	1,013.3	1,177.2	1,170.0	944.7	1,026.3	13,131.5

2 燃焼室中の燃焼ガスの温度、集塵機に流入する燃焼ガスの温度、煙突から排出される排ガス中の一酸化炭素の濃度

区	分	単位	管理 基準値	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均值
	1号炉			907	887	874	874	889	878	866			913	902		887.8
燃焼室中 燃焼ガス	2号炉	°c	800℃ 以上		876	898				916	909	911	919	894	908	903.9
温度 *1	最高値			967	892	911	914	909	908	939	929	927	931	922	926	922.9
	最低值	Ī		857	826	831	815	849	841	861	879	890	867	867	890	856.1
	1号炉			192	189	193	194	194	193	195			194	192		192.9
集塵機流 入燃焼ガ	2号炉	္င	200°C		194	193				193	192	193	194	190	192	192.6
ス温度*2	最高値		以下	203	197	197	200	196	198	196	198	200	198	197	197	198.1
	最低值			174	188	190	190	189	188	181	187	190	191	189	180	186.4
	1号炉			41.0	44.0	73.0	40.0	72.0	68.0	60.0			33.0	40		52.3
排ガス中 一酸化炭	2号炉		100 _{ppm}		31.0	38.0				35.0	35.0	30.0	31.0	34.0	31.0	33.1
一酸化灰 素濃度 * 3	最高値	ppm	以下	109.0	73.0	99.0	108.0	150.0	99.0	95.0	95.0	73.0	55.0	78.0	90.0	93.7
	最低值			0.0	10.0	19.0	20.0	14.0	44.0	6.0	4.0	10.0	13.0	8.0	12.0	13.3
備	備 考 測定結果数値は毎日の連続測定、記録による全ての日平均値の月平均値															

測定位置 *1炉出口 *2バグフィルタ入口 *3バグフィルタ出口

◆用語解説

1ルダ人ロー*3パンフイルダ田ロ パ−ツ・パ−・ミリオン

ppm(ピー・ピー・エム)… 100万分のいくらであるかという割合を示す単位。主に濃度を表すために用いられる。parts per millionの略。 100万分の1の意。

3 冷却設備及び排ガス処理設備に堆積したばい塵の除去を行った年月日

区分	1号炉	2号炉			
冷却設備(ガス冷却室)	平成27年10月17日	平成27年7月11日			
排ガス処理設備(集塵機)	平成27年10月17日	平成27年7月11日			

4 排ガス中のダイオキシン類の濃度

区分	法定 管理 基準値 基準値		単位	1号炉	2号炉	
排ガスの採取年月日		\setminus	\setminus	平成27年9月17日	平成27年10月23日	
結果の得られた年月日				平成27年12月3日	平成27年12月3日	
ダイオキシン類濃度	5	5	ng-TEQ/m³N	4.2	0.039	

採取位置:煙突内中間地点

◆用語解説

1ng(ナノグラム)… 10億分の1グラム

TEQ…ダイオキシン類の量を、ダイオキシン類の中でも最も毒性が強い2,3,7,8-TeCDDの毒性を1として、他のダイオキシン類の仲間の毒性の強さを換算した量として表した符号。

m³N(立法メートルノルマル)… 気温O°C、気圧1気圧の状態で換算した気体の体積。

5 ばい煙量又はばい煙濃度

区分	法定	管理	単位	1 5		2号炉		
区刀	基準値	基準値	丰也	1回目	2回目	1回目	2回目	
排ガスの採取年月日		\setminus	/	平成27年9月17日	平成28年2月18日	平成27年10月23日	平成28年3月22日	
結果の得られた年月日		\setminus		平成27年12月3日	平成28年3月14日	平成27年12月3日	平成28年3月28日	
ばいじん濃度	0.15	0.03	g/m³N	0.002	0.003	0.002未満	0.002未満	
硫黄酸化物の量	K値17.5	K値17.5	m³N/h	0.02	0.130	0.02	0.012未満	
窒素酸化物濃度	250	200	ppm	75	50	42	99	
塩化水素濃度	700	300	mg/m³N	28	14	20	12	

採取位置:煙突内中間地点

[※]硫黄酸化物の基準値は、K値規制(地域規制)が総量規制のため、排出ガス温度、排出ガス量及び排出ガス流速により変化するため、 管理基準値にはppm(濃度)を用いる